



撤去台や育成機などの選定も、システムが自動的に判定、提案する。経験則などに頼っていたこれら業務で自動的に最適解が導き出される。

た指標が明日には意味をなさなくなることも多い。従来の画一的な分析だけでは対応できず、店舗環境が異なれば勝利条件も異なる。店毎に異なる課題を見つけ対処するためにはビッグデータを様々な角度、視点で柔軟に表現できるシステムが必要不可欠であり、

柔軟なカスタマイズが出来てこそ本場の課題を発見できる。店舗毎にKPIの設定が必要な状況だからである。アナログからデジタルへの変化にとどまらず、よりダイナミックな経営スタイルの変革に繋げる目標を掲げ、随時、達成状況（KPI）を測ると

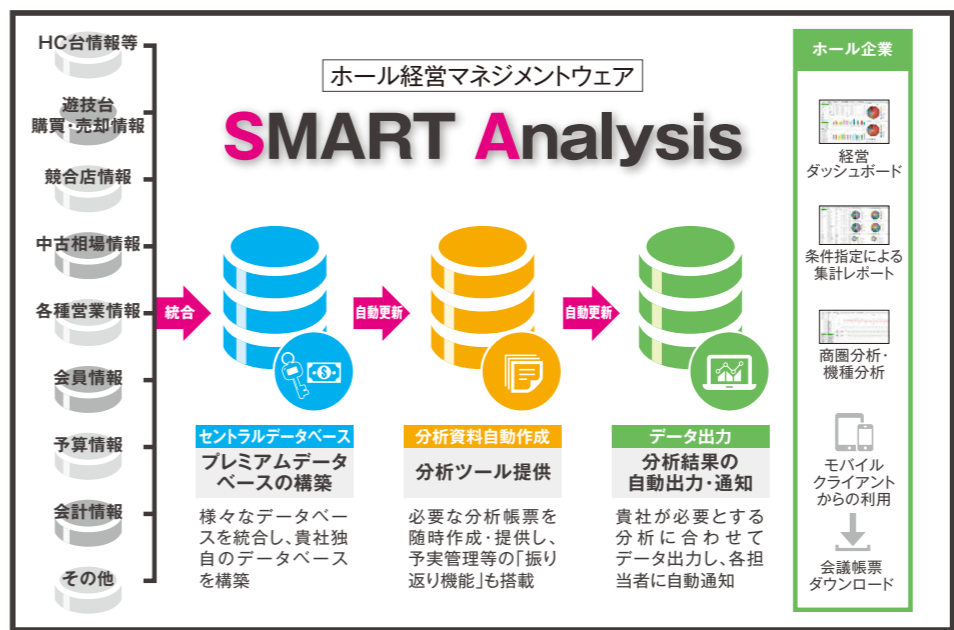
いう一連の流れを、日々の業務に組み込むことが、真の意味でのDX化成否のポイントだ。もちろん、それら施策立案から実行までを、一ホール企業で担うことは難しく、外部の協力パートナー会社選びに迷う法人は決して少なくない。全国約1300ホール以上

の導入実績を有する経営マネジメントウェア『SMART Analysis』を展開する株式会社トアプリケーションの森拓也社長は、「今の技術で収集可能なデータを、データマネジメントプラットフォームに統合し、顧客の関心や嗜好、遊技データに基づくアプローチに加え、

競合店訪問者、休眠顧客、特定機種でしか遊ばない顧客など、様々な層へのアプローチを、来店情報と連動させます。そして、来店前、来店時、回遊時、退店後など、シチュエーションごとに販促情報を配信します。これら販促アプローチをPDCAサイクルとして回すことで、店舗ファンの増加といった競争優位性と差別化に繋がります」と提案する。『SMART Analysis』が可能にする次世代型の戦略策定は、販促プロモーションの範囲に留まるものではない。経営判断や営業判断に必要な材料を提供する標準機能を幅広く搭載している。要望に応じてカスタマイズ出来る点が大きな差別化要因だ。

全産業で、DX化が進展している今、経営マネジメントウェア『SMART Analysis』が実現する業務効率化は、スマート遊技機の出現という福音を業績アップに反映させるためにも、今後ますます欠かせないツールになっていきそうだ。

『SMART Analysis』の全体像 経営データを統合したシステムを自在に活用



『SMART Analysis』で自動収集された様々なデータが統合。オリジナル分析や最新分析手法の即時検証を実現する。

ホールのDX化推進を『SMART Analysis』が強力にサポート
DX化で経営効率化をスマートに実践
 スマートパチスロの導入で、市場回復への機運が高まるなか、業績向上をさらに加速させるDX化ツールとして関心を集めているのが(株)スマートアプリケーションの『SMART Analysis』だ。

スマート遊技機の
 評価分析ポイントに

11月に市場導入されたスマートパチスロは、一部タイトルのメリハリの効いた出玉性能がファンに支持され、まずは順調な業績を示している。その一方で、メーカー発表のスペック情報だけでは予測しきれない出玉推移も頻出している。例えば、『パチスロ革命機ヴァルヴレイヴ』などでは、主に低設定域での粗利獲得性能の優秀さが多くのホール関係者の評価を高めている。ただ、稼働を長期的に保つ運用を目指すのであれば、最適な出玉コントロールを実現するために、設定特性を把握するこ

業務効率化で
 業績回復を加速

これまで、綿密な機種の評価分析は、ホール経営にとって重要な取り組みのつだった。が、情報技術の急速な進展によって、さらに多くの情報分析が可能になっている。従来のシステムや経験値に基づく分析だけでは対処しきれなくなっており、規則変更のような変化に対応し競争上優位性の確立を図るためには、デ

DX対応の成否は
 変化対応

現在のパチンコホール業界は様々な情報が溢れている。変化も激しく、昨日まで見てい



株式会社スマートアプリケーション 森拓也 代表取締役

DATA

株式会社
 スマートアプリケーション

●電話
 03-6454-3601

●所在地
 東京都北区王子本町1-14-12
 KYビル2階

●WEB
www.smartapplications.co.jp/